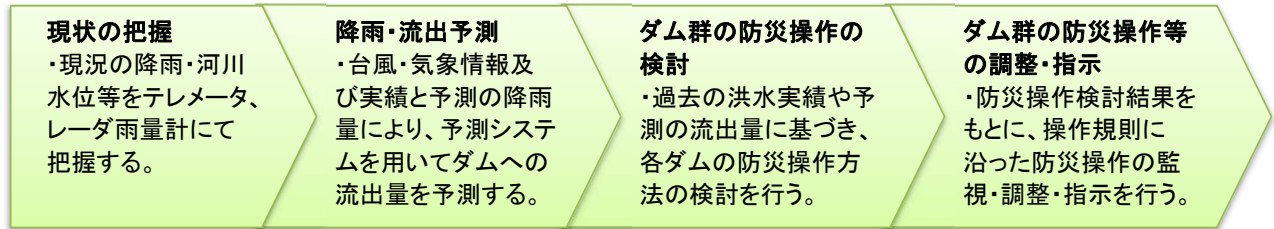
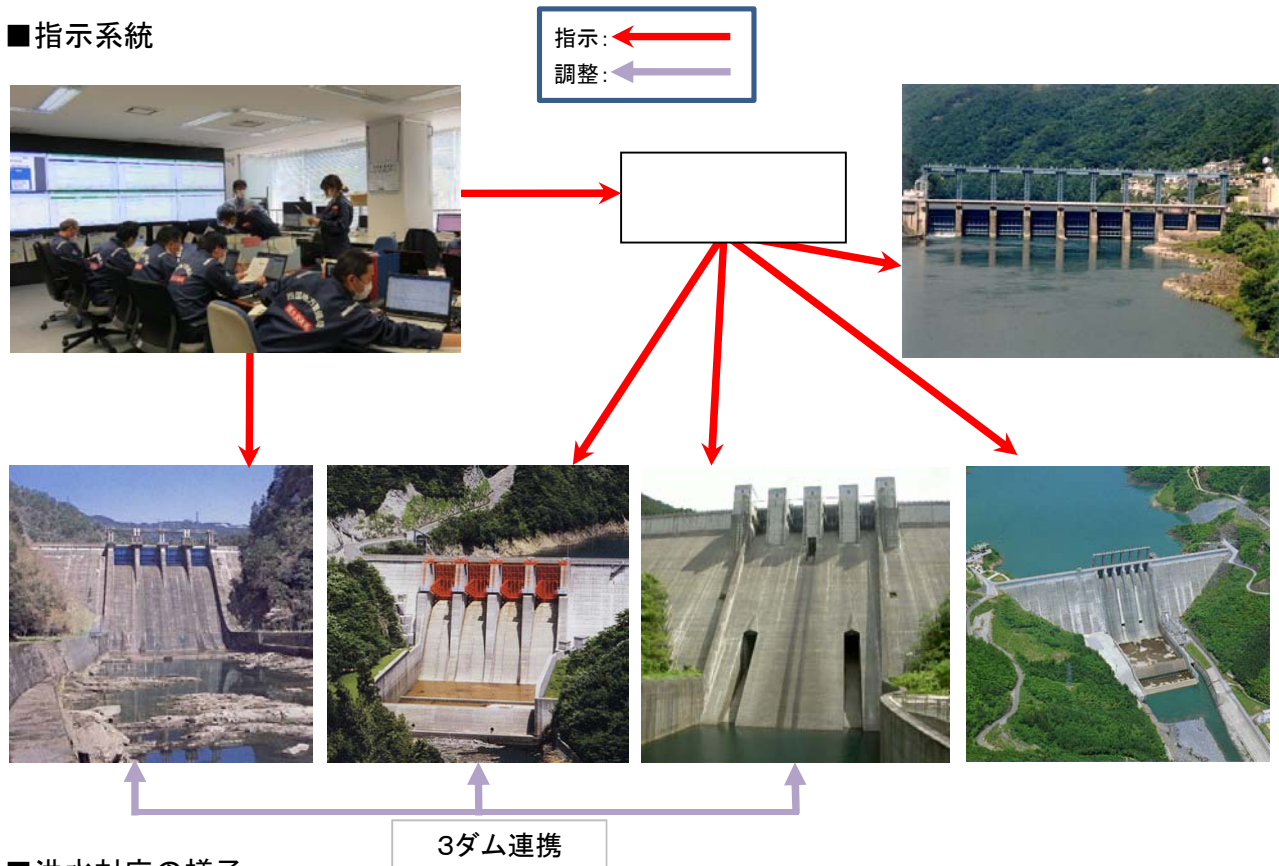


5つのダム統合運用により洪水被害の軽減を図っています。
綿密な現状分析と降雨・流出予測に基づいて防災操作を行っています。

■ 防災操作の流れ



■ 指示系統

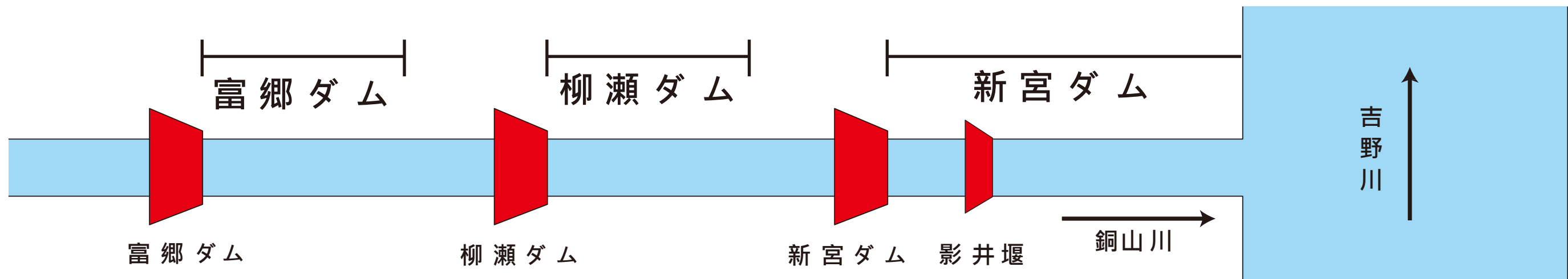


■ 洪水対応の様子



サイレンが鳴ったら、川遊びをやめて、すぐにひなんして下さい!!

警 報 区 間



サイレンパターン

吹鳴 15秒 休止 5秒

3回

- 富郷ダム・柳瀬ダム・新宮ダム・影井堰からの放流を開始する場合

吹鳴 15秒 休止 5秒

6回

- 富郷ダム・柳瀬ダムから急激な放流を行う場合
- 新宮ダムから、毎秒200立方メートルを超える放流を行う場合

吹鳴 15秒 休止 5秒

9回

- 計画規模を超える洪水時の操作（緊急放流）を行う場合
約3時間前と約1時間前にサイレンを吹鳴します
- 新宮ダムから急激な放流を行う場合

- ◎放流を開始する**約1時間前**に関係機関への通知及び**約30分前**に警報（サイレン放送）を行います。
- ◎緊急放流（異常洪水時防災操作）を行う**約3時間前**と**約1時間前**に関係機関への通知及び**約30分前**に警報（サイレン放送）を行います。
- ◎警報車は放流が到達する**約30分前**にダム下流の状況を巡視します。
- ◎ダム地点のサイレンは放流を開始する直前にもう一度吹鳴します。

洪水の程度（浸水深と流速）と避難との関係について水中歩行実験した結果、次のことが言われています。



インターネット及び携帯電話でも雨量や水位などのデータをリアルタイムで提供しています。

《国土交通省川の防災情報》 <https://www.river.go.jp/>



携帯版QRコード

《水資源機構ダム管理情報》 [電話] 0883-72-5711
[インターネット] <https://www.ikesou.jp/>
[携帯] <https://www.ikesou.jp/imode/index.html>



携帯版QRコード